

© EPODOC / EPO

PN - JP5293065 A 19931109
PD - 1993.11.09
PR - JP19920101529 19920422
OPD - 1992.04.22
IN - IKEZAKI KATSUJI
PA - SHARP KK
IC - A47L9/04 ; A47L9/28
CT - JP63316679 A[]

© PAJ / JPO

PN - JP5293065 A 19931109
PD - 1993.11.09
AP - JP19920101529 19920422
IN - IKEZAKI KATSUJI
PA - SHARP CORP
TI - VACUUM CLEANER
AB - PURPOSE: To attempt to improve workability of a sucking hole body wherein a switch is made ON when the sucking hole body is forwarded and it is made OFF when retreated by forming a constitution wherein the switch switching forward and reverse rotation of a rotational brush is provided on a handle of a hose and ON-OFF is performed by sliding a ring.
- CONSTITUTION: A inserting pipe 6a removably inserted and connected in a connecting hole 4 is provided on one end part of a hose 6. A grip 7 is provided on another end and a handle 7c is formed on the grip 7. A freely slidable ring 71 is provided on the handle 7c. An operating part 7b controlling driving of an electric cleaner is provided on the neighborhood of the handle 7c. The handle 7c is slid by means of the freely slidable ring 71 provided on the handle 7c and a switch 72 switching ON-OFF based on movement of the ring forward and backward is positioned between the ring 71 and the handle 7c. When cleaning is performed by gripping the handle 7c of the hose 6 and forwarding the sucking hole body 9, the ring is slid forward and the switch is turned to ON condition.
I - A47L9/04 ; A47L9/28

7

し、IC2の出力dはLレベルからHレベルに反転する。これによって、トランジスタQ3、Q4がONとなり、電流はQ3のコレクタ→エミッタ→電動機35→Q4のコレクタ→エミッタ→抵抗R15を通して流れるが、このときの電流の流れる方向は電動機35にとっては前記スイッチ72がONのときとは逆になるため、電動機35は反転する。このときトランジスタQ1、Q2はOFF状態である。

【0053】 以上のように電動機35の正逆回転によって、回転ブラシ27および駆動輪31が正逆回転するものである。

【0054】

【発明の効果】 本発明は、以上説明したように構成されているので、以下に記載されるような効果を奏する。

【0055】 回転ブラシの正逆回転を切替えるスイッチをホースの把手に設け、リングの摺動によってON-OFFさせる構成にすることにより、掃除面の状態に関係なく吸込口体を前進させればスイッチがON、後進させるとスイッチがOFFとなり、回転ブラシの回転は吸込口体の移動方向に適した回転方向に回転し、同一方向に操作中において回転ブラシが反転することがなく、吸込口体の操作性を向上させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 図1は本発明の一実施例を示す電気掃除機全体構成図である。

【図2】 図2は同じくホースの把手の拡大図で、吸込口体の前進状態時を示している。

8

【図3】 図3は同じくホースの把手の拡大図で、吸込口体の後進状態時を示している。

【図4】 図4は同じく図3の要部断面図である。

【図5】 図5は同じく回転ブラシ駆動用電動機の駆動回路図である。

【図6】 図6は従来の電気掃除機の全体構成図である。

【図7】 図7は従来の吸込口体の上部本体ケースを除去した平面図である。

【図8】 図8は図7の要部断面図である。

【図9】 図9は吸込口体に設けた切換スイッチの側面図である。

【図10】 図10は図9の上面図である。

【図11】 図11は図9の裏面図である。

【図12】 図12は同じく切換スイッチの回路図である。

【図13】 図13は吸込口体を前進させたときの切換スイッチの状態を示す側面図である。

【図14】 図14は同じく吸込口体を後進させたときの切換スイッチの状態を示す側面図である。

【図15】 図15は同じく回転ブラシ駆動電動機の駆動回路図である。

【符号の説明】

6 ホース

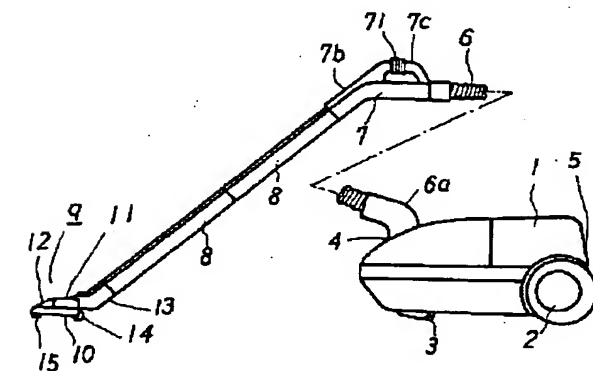
7c 把手

9 吸込口体

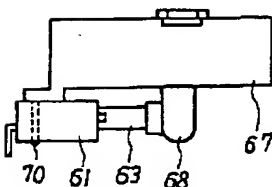
71 リング

72 切換スイッチ

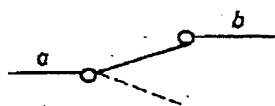
【図1】



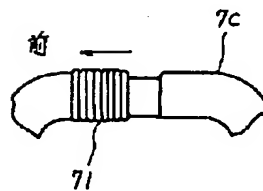
【図10】



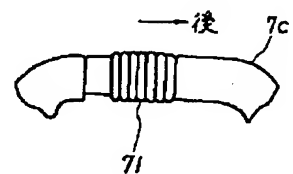
【図12】



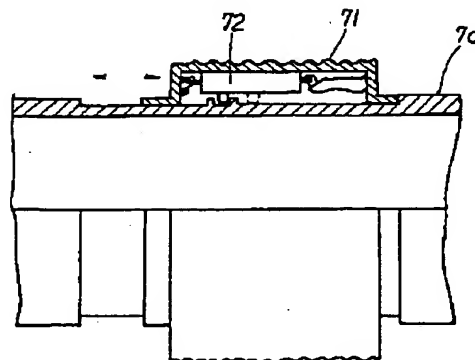
【図2】



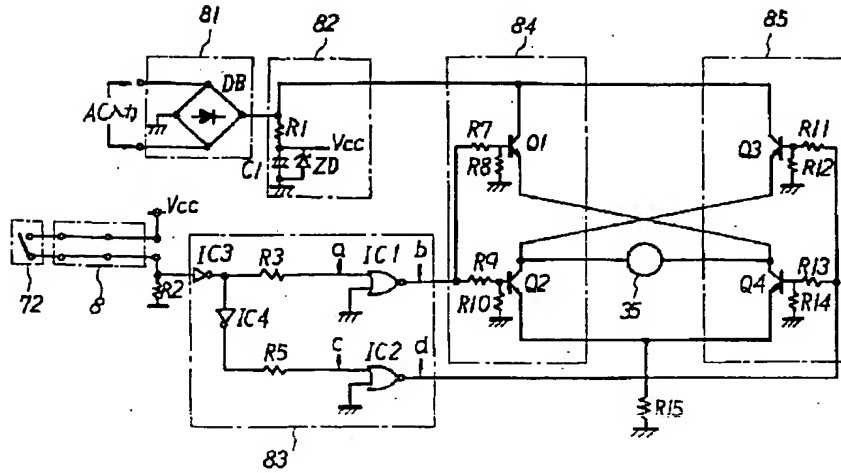
【図3】



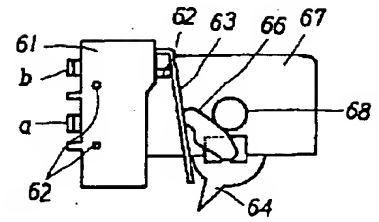
【図4】



【図5】

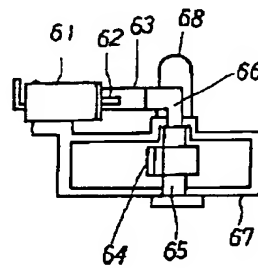
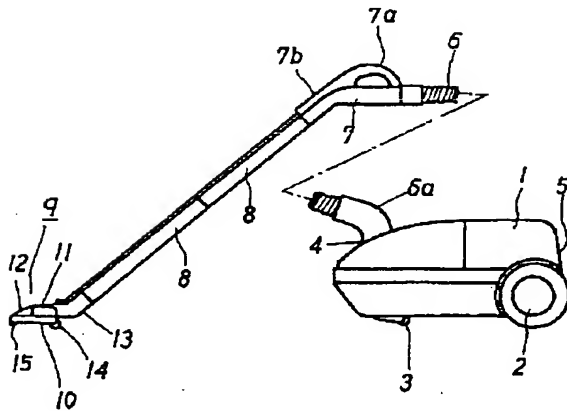


【図9】

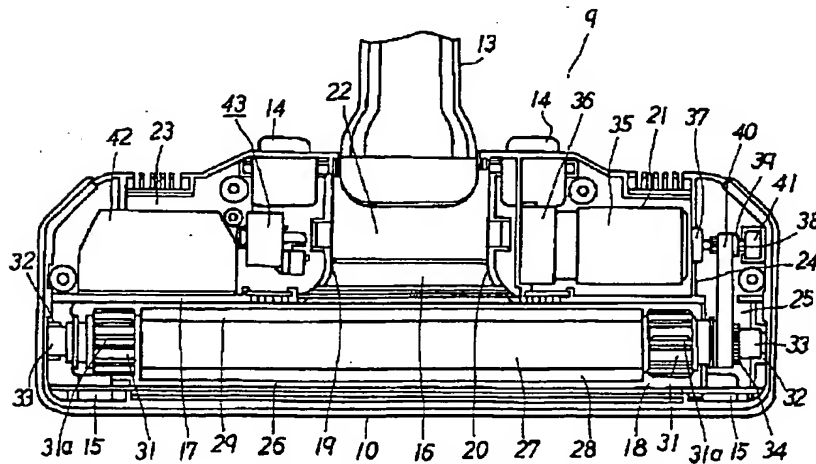


【図6】

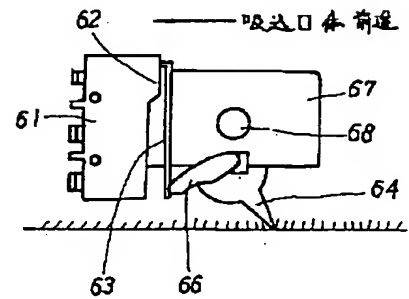
【図11】



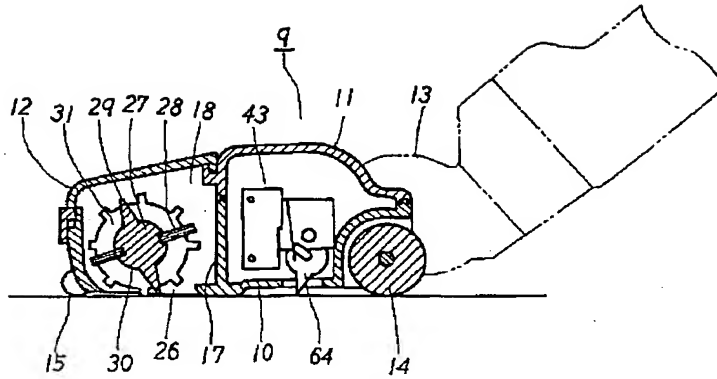
【図7】



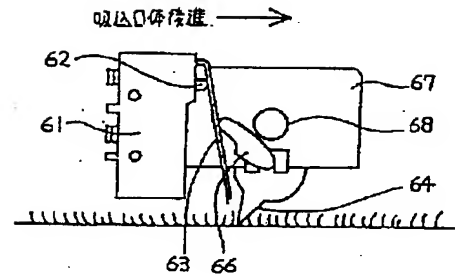
【図13】



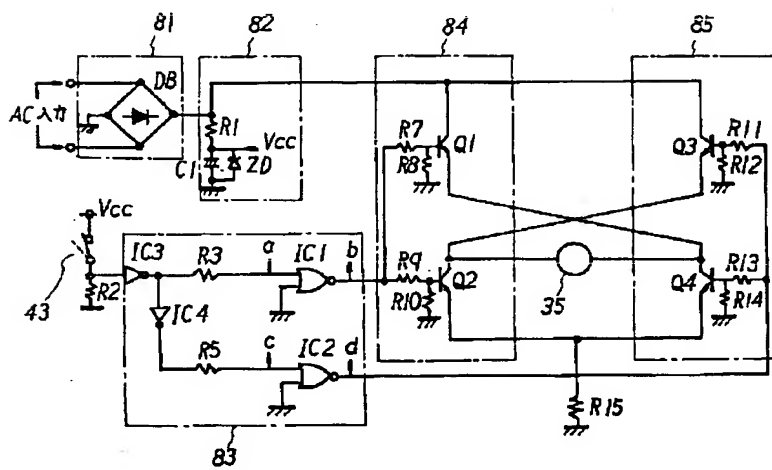
【図8】

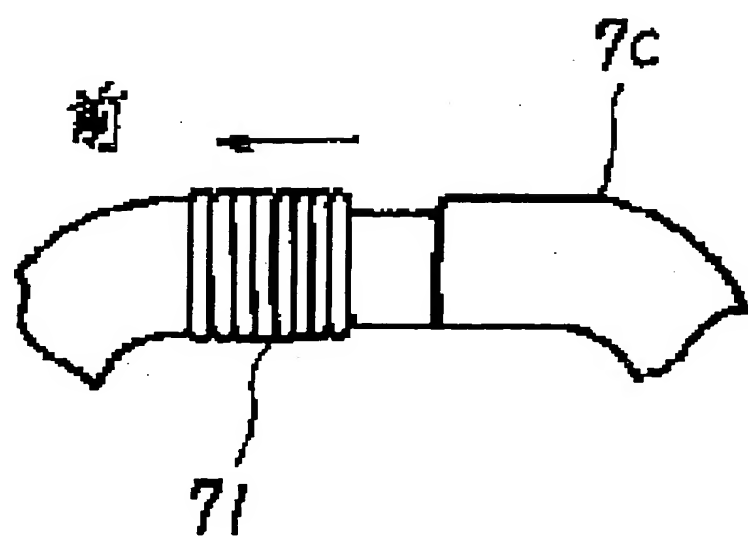
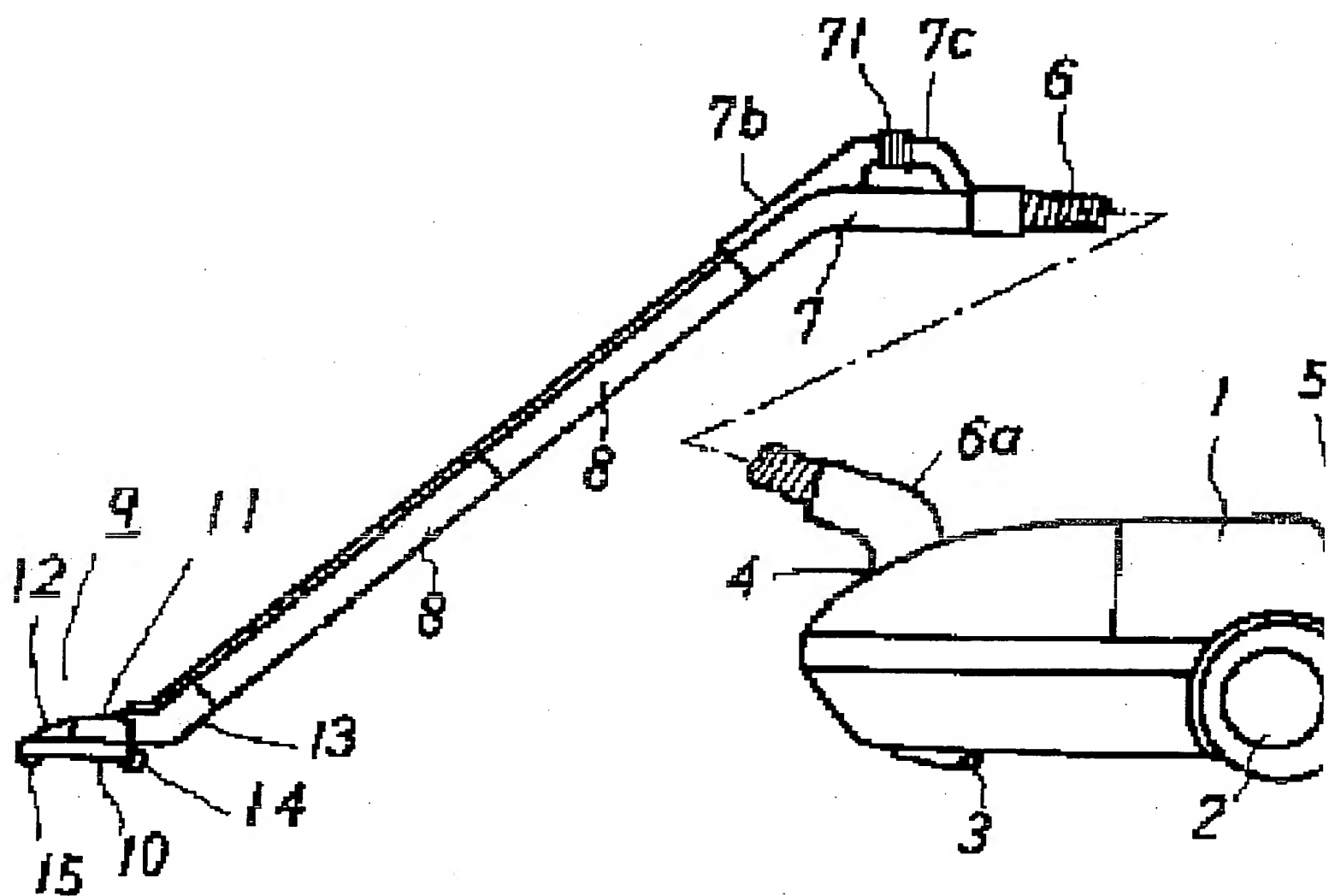


【図14】



【図15】





THIS PAGE BLANK (USPTO)